

Erasmus+によるヴィタウタス・マグヌス大学（リトアニア）派遣募集要項

令和 6 年 10 月 28 日

国際交流推進センター

1. 趣旨

本募集は、本学の大学間交流協定校である、ヴィタウタス・マグヌス大学（リトアニア）との交流の促進及び協力関係の構築のため、Erasmus+の制度により、教員もしくは職員各 1 名をヴィタウタス・マグヌス大学へ派遣するものである。

2. 対象者・派遣人数

本学の教職員で、3. 応募資格を満たす者とし、派遣人数は教員もしくは職員 1 名とする。ただし、教員の派遣を優先する。

3. 応募資格

（1）教員

- ・ Erasmus+への推薦時までに（2024 年 12 月予定）英語又はリトアニア語の能力が CEFR B2 レベル（TOEIC で概ね 800 点）以上であること。（※）
- ・ ヴィタウタス・マグヌス大学において、8 時間以上の教育活動（うち最低 4 時間は学生への講義）を行うこと。
- ・ ヴィタウタス・マグヌス大学に設置されている専門分野と合致していること。
（参考） <https://www.vdu.lt/en/academic-subdivisions/>
- ・ ヴィタウタス・マグヌス大学との良好な関係構築に寄与すること。
- ・ 本学とヴィタウタス・マグヌス大学とにおいて、本学の国際戦略上、協力関係を強化することとなった場合、連絡調整役として協力できること。

（2）職員

- ・ Erasmus+への推薦時までに（2024 年 12 月予定）英語又はリトアニア語の能力が CEFR B2 レベル（TOEIC で概ね 800 点）以上であること。（※）
- ・ ヴィタウタス・マグヌス大学との良好な関係構築に寄与すること。
- ・ 本学とヴィタウタス・マグヌス大学とにおいて、本学の国際戦略上、協力関係を強化することとなった場合、協力できること。

(※) 応募時までに語学レベルの証明書の提出が困難な場合は、CEFR B2 レベルに準ずることを示す実績を「語学レベル」欄に記載すること。また、応募時に CEFR B2 に達していない場合、派遣時までにどのように対応するかを「申込理由」「推薦理由（職員用様式のみ）」に記載すること。

4. 派遣期間

(1) 教員

- ・ヴィタウタス・マグナス大学と調整の上、5 日間で 8 時間の教育活動を行う。
- ・教育活動は、令和 7 年 2 月 2 日から 7 月 31 日までの間に実施することとし、計画を選考申込書に記載すること。

(2) 職員

- ・ヴィタウタス・マグナス大学が指定する 5 日間（令和 7 年 4 月予定）。

5. 派遣内容

(1) 教員

ヴィタウタス・マグナス大学と調整の上、7 日間の教育計画について作成すること。

(2) 職員

ヴィタウタス・マグナス大学が提示する 5 日間（令和 7 年 4 月予定）のプログラムに沿って、ヴィタウタス・マグナス大学教職員との交流を行う。詳細はヴィタウタス・マグナス大学からの連絡があり次第、通知する。

6. 旅費等について

本派遣にかかる旅費及び滞在費相当額については、Erasmus+の規定によりヴィタウタス・マグナス大学から本人へ支給されることとなり、本学からの支給はないことに留意すること。

旅費：1735 ユーロ

滞在費：148 ユーロ/日

7. 応募方法

所属長の承認の上、以下の送付先に下記期日までに申請書を提出すること。

【送付先】 研究推進課国際企画室 kokusai@mail.admin.saga-u.ac.jp

【提出期限】令和 6 年 11 月 15 日（金）まで

【提出書類】

（教員）選考申込書、語学能力の証明書（TOEIC スコア証明書等）

（職員）選考申込書、語学能力の証明書（TOEIC スコア証明書等）

8. 選考方法

国際交流推進センター運営委員会の議を経て、決定する。